



監査、リスク、コンプライアンス プロジェクトをより簡単に

ガバナンス・リスク管理・コンプライアンス(GRC)活動は、あらゆる組織において日常的に行われており、組織全体、部門レベルのそれぞれにおいて、それらの目標を適切に管理し、より効率的に達成することが重要です。

ACL GRCは、リスク評価、プロジェクトの計画・取りまとめ、データ分析、課題の伝達、結果の視覚的共有などの複雑なプロセスを管理するための柔軟かつ簡易な方法を提供します。また、クラウドで提供されるため、どこからでも安全にアクセスでき、IT部門によるサポートも必要ありません。

ACL GRC導入のメリット

- 数十人から数千人まで、どのような規模の組織においてもご利用いただけます。
- 自動化されたワークフローにより、監査効率が平均25%改善され生産性の向上に寄与します。
- ドキュメント化やレビューに要する時間が削減できるだけでなく、ROIの向上にも寄与します。
- クラウド上の監査データにアクセスできるため、24時間365日、どこからでも作業が可能になります。

戦略的リスクに対する洞察

ACL GRCは、経営層やリスクマネージャが、企業リスクを分類、評価、優先付けし、チーム全体での連携を可能にします。また、組織の全リスクを捕捉・維持し、最も影響のあるリスクに対して、監査およびリスク軽減を行うためのシンプルな方法を提供します。

一元化された明確なビュー——重要度、組織構造、軽減方法によるリスクの分類と追跡。

問題の特定、定量化、対応——組織レベルのリスクプロファイル、監査・リスク軽減プロジェクト、プロジェクトの発見事項、テスト結果、改善活動を、透視的かつ視覚的に統合。

リスクの評価と優先付け——COSO、ISO 31000など、多くのリスク管理フレームワークをサポート。

詳細の絞り込み——キーワードによるタグ付けと検索、時間に基づくフィルタリング。

時間の節約と生産性の向上

監査、コンプライアンスの取り組み、企業リスク、統制評価を集中管理することで、チーム全体の一貫性が確保されるとともに、作業時間を大幅に短縮します。プロジェクトを計画し、円滑に実行するためには、すべての利害関係者が協働できる一元化されたソリューションが必要です。

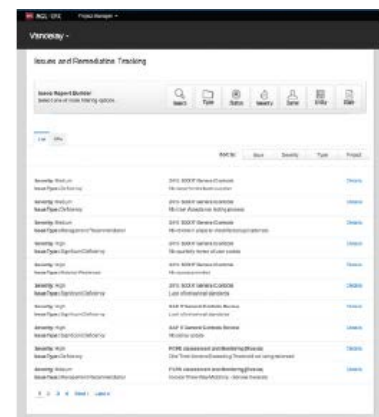
使いやすさ——洗練された直感的なダッシュボードにより、広範囲にわたるトレーニングをせずに利用が可能。

進捗状況の追跡によるスケジュール順守——チームメンバーの割り当てとスケジューリングにより、レビューにかかるサイクルタイムを短縮。プロジェクトの状況、不足、発見事項、課題を即時に可視化。

効率的なワークフロー管理——プロジェクトの各段階(結果の文書化、証憑の添付、発見事項と課題の文書化、承認と次のレビューへの通知、リクエスト項目の追加、レビューノートやTo Doの割り当て、レポートの表示、および一般的な各種形式によるエクスポート、プロジェクト時間の記録)に対応。



企業リスクに関する統制ギャップを明らかにし、データを用いて定量化



1つのビュー上で、簡単に組織全体の課題を追跡、フィルタリング、レポート



テンプレートで時間を節約——新規プロジェクトの作成、テンプレートの適用、プロジェクトライブラリ内の過去のプロセス再利用。

いつでもどこでも作業可能——iPhoneやiPadのネイティブアプリからGRCダッシュボードへ即座にアクセス可能。

分析結果を行動可能な結果に変える

ACL GRCは、データと意思決定を繋ぎ、分析結果を素早く行動に移すことで、監査チームとビジネス利害関係者との円滑なコミュニケーションを支援します。より詳細な分析を行うためには、ACL AnalyticsとAnalytics Exchangeとを組み合わせることで、特定された例外に対する、テスト作業の適切な管理、積極的なフォローアップおよび改善、結果の追跡をクラウド上で行うことができます。

テスト結果および統制例外のタイムリーなレビューと改善——直感的な処理過程、予定表、Eメール通知。

結果のさらなる掘り下げ——使いやすいフィルタリング・ソート機能。

情報に基づく洞察——テスト結果をリスク管理、プロジェクト管理と透過的に統合。

安全性と一元管理——効果的なフォローアップと問題解決に必要なすべての重要情報を1か所で閲覧可能。

常に最新の状態を維持——個人、チームの改善活動を追跡し、そのステータスを一目で確認。

視覚的なレポートで結果を示す

GRCのデータにアクセスして徹底的な調査を行い、リスクと機会を明らかにすることで、経営層やビジネスリーダーによる業績向上の取り組みを支援し、多額の損失を伴う見落としを避け

* ACL AnalyticsまたはACL Analytics Exchangeが必要です。ACL GRCからは別にライセンス提供されます。

Name	Status	Assigned To	Action
BAP Order to Cash	Not Started	Unassigned	View Details
AIQ Binary Monitoring	Not Started	Unassigned	View Details
General Ledger or Continuous Monitoring	Not Started	Unassigned	View Details
Human Resources Risk Assessment	Not Started	Unassigned	View Details
Inventory Analysis	Not Started	Unassigned	View Details
IT Process Controls Monitoring	Not Started	Unassigned	View Details
Payroll Continuous Monitoring	Not Started	Unassigned	View Details
Procurement Analysis	Not Started	Unassigned	View Details
BAP Execution	Not Started	Unassigned	View Details

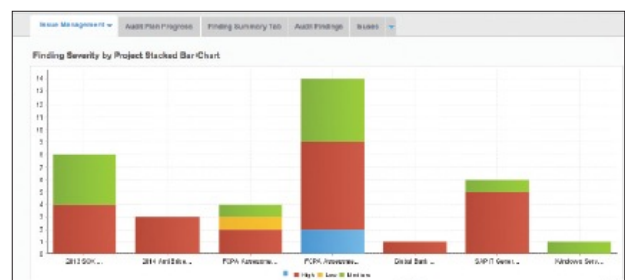
しきい値を上回り、さらなるレビューと調査が必要なトランザクションレコードの概要をプロセスごとに表示

ることができます。レポートマネージャーは、複数のGRCデータを、経営層、マネージャー、監査委員会等の利害関係者向けのレポート、ダッシュボード、評価指標に変換するための、柔軟かつ確かな手段です。

徹底した周知——集約されたレポートを、ライセンスユーザーだけでなく組織のすべてのメンバーと共有。

ビューのカスタマイズ——俊敏な経営のために、利害関係者のニーズに合わせ、ビューを素早くカスタマイズ。

要約データのエクスポート——Microsoft Word、Microsoft Excel、Adobe PDF、CSV、テキストなど任意形式でのレポートの書き出しが可能。



組織全体のアクティブなGRCプロジェクトと、問題の重大度に応じた分類化

詳しい製品情報は WEBサイトをご覧ください。URL : www.acljapan.com/



株式会社エージーテック
ACL担当まで
TEL : 03-3293-5300
e-mail : sales@agtech.co.jp

※ACLおよびACLロゴはACL Services Ltd.の商標または登録商標です。
※その他に記載された会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
※記載内容は予告なく変更される場合があります。